

コース 43 やひこやましんねんとざん 弥彦山新年登山

リーダー CL K/T
 実施日 平成26年1月11日(土) 天候 曇り
 参加者 18 (男性 6 女性 12)
 グレード B上

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅		7:59	新津駅 11 名、他駅 7 名。東三条・吉田で乗換え
弥彦駅	9:19		途中、例により「杉山店」経由、荷物を預ける
弥彦神社本殿前	9:50	9:55	大勢の団体の参拝者で賑わう
九合目稜線	11:25	11:30	木々は雪の花が美しい。風もなく歩き易かった。
弥彦山頂(奥の院)	11:40	11:45	遠望は霧で利かないが、山頂周辺はガスがとれていた。
土産店「杉山」	13:05	14:30	例により、ご馳走と飲み物、話で盛り上がる
弥彦駅		15:15	土曜日で、どの乗換え車両も空いていて良かった。
新津駅	16:27		全員無事、それぞれの駅で下車

山行等概要(幹事のコメント)

- 弥彦山は四季を通して毎日のように登山者が絶えないからこそ、山行として計画・実施できるのですが、それにしてもやはり気になるのは天候です。
- 冬のこの時期、NHKのテレビの天気予報では“小雪”マークが続くが、前日となると、その翌日は決まったように雪のボソボソ(降る)マークに変わります。ご多分に漏れず、今回もそうで11日のこの日も、予報は降雪のボソボソマークでした。しかし、当日になると弥彦周辺は曇りで終始、さしたる風もなく、登山道は適度に雪もあり、また、適度に凍みっていて歩き易かった。
- ガスで遠望こそ利かなかつたが、登山ルート周辺の周辺はガスがとれていて、山全体が(昨夜来の)雪に覆われていて、殊に雪が張り付いた木々の雪の花が美しかった。雪崩の心配のある三合目前後のカーブや五合上の岩場も、今回は積雪がまだ少なく、全く問題なく通過できて良かった。
- 奥の院の山頂では、分水や寺泊の港や集落がガスの切れ間から見えだし、また、九合目すぐ下からは、弥彦の前山付近が、ガスに浮ぶ島のようにみえて、なかなかの景観でありました。
- 歩き易さをよいことに、下りは全体的にやや速すぎたかも知れません。